学校番号	3016

令和３年度　国語科

教科	国語科	科目	理科古典Ｂ	単位数	２	年次	３
使用教科書	「高等学校古典Ｂ　改訂版〔古文編・漢文編〕」（三省堂）						
副教材等	体系古典文法（数研出版）・新明説漢文（尚文出版）他						

１ 担当者からのメッセージ

・これまでの学習をふまえ、次の力をつけることを目標としましょう。
　１　初めて読む文章について、既習の知識などを総動員して、その主旨を読み解く力。
　２　たんに現代語に置き換えるのではなく、内容を深く捉え、表現する力。
・予習に重点を置かなければ、そのような力はつきません。粘り強く考える姿勢を身につけましょう。また、基本的な知識の学習も最後まで重要です。繰り返し学び、定着させましょう。
・何のために古典を学んでいるか、わかる瞬間が来ます。〈そのとき〉を目指して進みましょう。

２ 学習の到達目標

・古典に用いられている語句の意味、用法及び文の構造を理解できる。
・古典を読んで、内容を構成や展開に即して的確にとらえることができる。
・古典を読んで、人間、社会、自然などに対する思想や感情を的確にとらえ、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにすることができる。
・古典の内容や表現の特色を理解して読み味わい、作品の価値について考察することができる。
・古典を読んで、我が国の文化の特質や我が国の文化と中国の文化との関係について理解を深めることができる。

３ 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	古典を読む力を進んで高めるとともに、古典についての理解や関心を深めようとしている。			古典を読んで思想や感情などを的確に捉えたり、その価値を考察したりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまりなどの理解を深め、知識を身に付けている。
主たる評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等）			記述の確認及び分析（ワークシート） 定期考査	行動の観察 記述の確認 （ノート、ワークシート等） 定期考査 小テスト
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。					

学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
前期	古文の内容を理解するⅠ	教材: 「随筆」 「日記文学」	○			◎	○	a:考えの進め方や、情景や心情の推移など、文章の筋道を的確に捉えようとしている。 d:考えの進め方や、情景や心情の推移など、文章の筋道を的確に捉えている。 e:古文を読むことに役立つ、文語のきまりを身に付けている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト
	漢文の内容を理解するⅠ	教材: 「小話」	○			◎	○	a:考えの進め方や、情景や心情の推移など、文章の筋道を的確に捉えようとしている。 d:考えの進め方や、情景や心情の推移など、文章の筋道を的確に捉えている。 e:漢文を読むことに役立つ、訓読のきまりを身に付けている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト
	古文の内容を理解するⅡ	教材: 「物語」 「歴史物語」	○			◎	○	a:考えの進め方や、情景や心情の推移など、文章の筋道を的確に捉えようとしている。 d:考えの進め方や、情景や心情の推移など、文章の筋道を的確に捉えている。 e:古文を読むことに役立つ、文語のきまりを身に付けている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト
	漢文の内容を理解するⅡ	教材: 「漢詩」	○			◎	○	a:考えの進め方や、情景や心情の推移など、文章の筋道を的確に捉えようとしている。 d:考えの進め方や、情景や心情の推移など、文章の筋道を的確に捉えている。 e:漢文を読むことに役立つ、訓読のきまりを身に付けている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト
後期	古	教材:	○			◎	○	a:文章の構成や展開を確かめ、内	a:行動の観察及

	文の内容を理解するⅢ	「評論」						容や表現の仕方について評価したり、書き手の意図を捉えようとしている。 d:文章の構成や展開を確かめ、内容や表現の仕方について評価したり、書き手の意図を捉えている。 e:古文を読むことに役立つ、文語のきまりを身に付けている。	び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト
	漢文の内容を理解するⅢ	教材: 「随筆・詩話」 「史伝」	○			◎	○	a:文章の構成や展開を確かめ、内容や表現の仕方について評価したり、書き手の意図を捉えようとしている。 d:文章の構成や展開を確かめ、内容や表現の仕方について評価したり、書き手の意図を捉えている。 e:漢文を読むことに役立つ、訓読のきまりを身に付けている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト
	古文の内容を理解するⅣ	教材: 「近世文学」	○			◎	○	a:文章の構成や展開を確かめ、内容や表現の仕方について評価したり、書き手の意図を捉えようとしている。 d:文章の構成や展開を確かめ、内容や表現の仕方について評価したり、書き手の意図を捉えている。 e:古文を読むことに役立つ、文語のきまりを身に付けている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト
	漢文の内容を理解するⅣ	教材: 「日本漢文」	○			◎	○	a:文章の構成や展開を確かめ、内容や表現の仕方について評価したり、書き手の意図を捉えようとしている。 d:文章の構成や展開を確かめ、内容や表現の仕方について評価したり、書き手の意図を捉えている。 e:漢文を読むことに役立つ、訓読のきまりを身に付けている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力　c:書く能力
d:読む能力　e:知識・理解

※　評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。